

Mold

西岡佑

造形芸術コース

彫刻の制作過程で、石膏は別の素材で作品を完成させる途上の中間素材として扱われることがある。石膏に水を加えて混ぜ合わせると液状になり、数十分で硬化する。石膏のこうした性質を利用し、型(mold)に沿わせて石膏に形をもたせるが、型がなければ石膏は形が定まらない。人は、生まれた時代などの外的環境、性別、信条などの様々な要因に応じて自己を形成する。何かになろうとする瞬間、人は不安定さとともに、あらゆる可能性をもつ。石膏も人も、なにかになろうとするその瞬間を作品にした。



立体造形／石膏、鉄／h2004×w650×d400mm

目覚める

吉野瑞穂
造形芸術コース



立体造形／張子、紙／h950×w1250×d1680mm

小さな森を愛する

長谷川桃子
造形芸術コース



彫刻／樹脂、和紙、アクリル絵具、岩絵具、水干絵具／h594×w614×d591mm